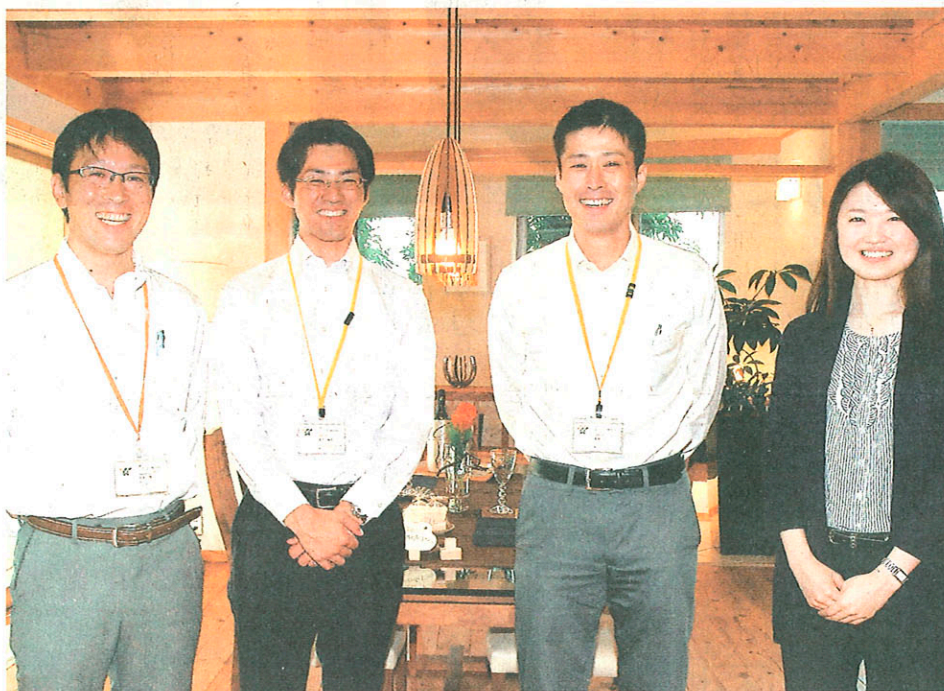




左から岡本博さん(37)、松下剛尚さん(27)、藏園功さん(37)、木原美穂さん(30)。



エコワークス営業チーム=熊本市

環境配慮型住宅の提案、販売を担う。社員全員が、東京商工会議所が主催し、環境問題の知識を問う環境社会(eeco)検定の合格者。「住宅にもエコが求められる時代。検定の知識を生かし、丁寧な説明を心掛けたい」と岡本さん。



元！ 長府製作所 お湯と快適空間イメージ

の開発をきっかけに石油給湯器を中心とした住宅設備分野に転進した。現在は灯油、ガス、電気、太陽熱の4熱源で効率性の良い環境対応製品に注力している。親しみを持ってもらおうと、ブランド名をアルファベットで



軟らかく表現したCHOFUとした。ロゴの「C」は赤色でお湯を表現し、「S」は快適な空間(スペース)の頭文字をとり青くした。「CS」は、英語で顧客満足を示す(CUSTOMER SATISFACTION)の意味も込めた。三つの水滴は、製品が同社から販売店、顧客へと流通するイメージを表している。



座席に取り付けたチャイルドシート52kgでの正面衝突試験(写真上から0.05秒後、0.1秒後)(アプリカ・チルドレンズプロダク)

経済の足を引っ張るようなことになると、わが国経済の回復過程に黄色信号がともることが懸念される。そうなる、人々の生活にも悪影響が及ぶはずだ。それを防ぐためにも、政治停滞は許されない。民主党政権が掲げた成長戦略は、本当に実現できるのだろうか。現在の政権運営をみていると、おそらく「ノー」と回答する人のほうが多いのではないかと、いわゆる

許: 経済へ

に意思決定が遅れそう。重要な経済関連の法案成立が遅れると、その分だけ、わが国の企業は不利な状況下で、海外企業との競争をすることになるかもしれない。それでは、国全体の経済力は上昇せず、国民の生活は改善しない。企業経営者の一人は、「政治には、もう何も期待していない」と言っていた。その意見は、彼一人のものではないだろう。